

《決算発表のどさくさで儲ける！》

9月の決算発表ピークの週が来ましたね。

3月、6月、9月、12月の決算銘柄の四半期発表が、ピークになるわけです。

9日（月）206社

10日（火）239社

11日（水）183社

12日（木）246社

13日（金）304社

というわけで、大変な数の発表があり、アナリストも、今週は数人、発狂間違いないですね(笑)

発表する企業の方も大変です。

今回は取引所の指導通り、45日ギリギリでやろうとすると、13日の金曜日が発表日になるので、なんとなく、日本人でもいやな感じのする日……。

とはいえ、東芝や旭化成のせいで、監査法人は厳しくなる一方。

早目の発表スケジュールを組んでいても、何か問題があると、当初の予定通りに行かない可能性もあり……。

しかし、今回の決算発表で、気が付くことは、とにかく発表後、下落するパターンが多い、ということ。

特に、期待値に少しでも届かなかった銘柄は、結構大きく下落していますね。

発表まで上昇していて、数値が今一つ、という銘柄への売り込みが厳しい……。

ということは、つまり、投資家とすれば、そこで空売りをしかけ、底値到達と同時に買い戻して、さらに買う（ドテン）、という芸術的な技を決める大チャンスです。

楽天（4755）やトレファス（3093）、野村（8604）などは反騰のタイミングかもしれませんね。